

間違いから学ぶ強さを

人間誰でも間違えることはあります。私も間違えては、いろんな方に教えていただいて学んでいるところです。一生勉強です。

間違えたときに、「間違えちゃった」と認めることは、なかなか勇気がいることです。でも、何となくごまかしてそのままにしまうと、同じ間違いを繰り返すことになります。それでは成長することができません。

なりたい自分になるために、間違いを恐れず挑戦する子、間違いから学んで成長する子に育ってほしいという願いを込めて、次のような話をしました。

(バケツを示して) これは何でしょう？バケツですね。バケツに水を入れていきます。水はどうなりますか？たまりますね。ところが、バケツに穴が開いていたとしましょう。水はどうなりますか？漏れてしまいますね。

バケツをみんなの頭だと考えてみましょう。水は、みんながお勉強した中身です。漢字だとか計算だとか教科書に書いてあることなどです。みんなの頭の中には、学校やお家でお勉強したことが、たくさん入っています。

では、バケツの穴は何でしょう？それは、分からなかったり間違えたりしたことです。分からないこと、間違えたことをそのままにしていたら、そこからお勉強したことがどんどん漏れてしまいます。だから、分からないことや間違えたことをもう一度お勉強し直して、穴をふさぐことが大事なのです。

授業中、自分の考えが間違っていた時に、みんなはどうしていますか？自分の考えを消しゴムで消して、書き直している人はいませんか？これでは、どこが分からないのか、どこが間違っているのかが分からなくなるので、穴をふさぐことができなくなるのです。

自分の考えが間違っていた時は、赤で大きく×をつけて、隣に赤で正しい答を書いておくのです。そして、お家に帰ってからもう一度その問題を考えてみるのです。そうしたら、ちゃんと穴がふさがって、お勉強の中身がたまるようになるのです。

×をつけることを怖がらないでください。恥ずかしくないでください。堂々と×をつけて、やり直すことができる人になってください。ちゃんと×をつけることができる人が、お勉強ができるようになる人なのです。



ウォーター・カーニバル・フェスティバル

今年はコロナの影響でプールに入れませんでした。そんな中、児童会や6年生を中心にコロナ対策をとりながら、全校生で楽しめる企画を考えてくれました。暑い中、びしょ濡れになりながら、羽目を外して楽しみました。こんな状況下でも楽しめる会を考える、子どもの知恵って素晴らしいですね。中止になった運動会の代わりにミニ運動会も計画してくれています。どんな会になるのか楽しみです。



水鉄砲おにごっこ



水から逃げろ



ウォーターパスリレー



バケツでキャッチ

10月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	木	全校朝会、修学旅行出発式(6年)、火曜時間割、衣替え、あいさつ立番(児童会)	18	日	P T A 廃品回収
2	金	自然学校保護者説明会(五荘小)	19	月	子ども応援プロジェクト(to Rmansion)、あいさつ立番(児童会)
4	日	修学旅行(～5日)	21	水	オープンスクール
6	火	振替休業日(6年)、金曜時間割	22	木	オープンスクール、マラソン大会、引渡し訓練
9	金	赤ちゃん先生(1・2年)、木曜日時間割	23	金	オープンスクール、マラソン大会(予備日)、引渡し訓練(予備日)
12	月	児童会引継会、委員会活動、五荘小との交流日(5年)	26	月	代表委員会
13	火	木曜時間割	27	火	豊岡北中ジュニアオープンスクール、木曜時間割、5年社会見学(東海パネ)
15	木	火曜時間割	29	木	児童集会(1・2年)、Nasa Halloween Day、火曜時間割
16	金	防災メモリアルデー(水害・台風)	30	金	豊岡市サッカー教室(5、6年)